

2024年5月15日

需要家各位

千葉西部生コンクリート協同組合
千葉北部生コンクリート協同組合
千葉中央生コンクリート協同組合
千葉県北総生コンクリート協同組合

JIS A 5308:2024 対応の「配合計画書」「納入書」様式変更のご案内

拝啓 貴社いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年3月21日にJIS A 5308（レディーミクストコンクリート）が改正されました。改正されたJIS A 5308:2024への切換えは、2024年9月20日までとすることが義務付けられており、現在、弊協同組合加盟工場では、9月1日からJIS A 5308:2024で出荷できるよう準備を進めております。

JIS A 5308:2024では、レディーミクストコンクリート配合計画書及びレディーミクストコンクリート納入書の様式が変更となりますので、ご案内致します。

敬具

記

1. 変更箇所

コンクリートの種類及び区分ではスランプ10cmが廃止されました。配合計画書及び納入書の様式には以下の変更がございます。

☆配合計画書の変更点

- ① 指定事項（任意）の欄で「舗装コンクリートの強度試験方法」が追加されました。
- ② 指定事項（任意）の欄で「水セメント比の目標値の上限」が「水セメント比及び／又は水結合材比の目標値の上限」に変更されました。
- ③ 指定事項（任意）の欄及び使用材料の欄で、「水の区分」が「水の種類」に変更になりました。
- ④ 使用材料の欄で「安定化スラッジ水の使用の有・無」が「スラッジ水の使用方法」に変更になりました。

☆納入書の変更点

- ① 配合表の欄で「安定化スラッジ水の使用の有・無」が「スラッジ水の使用方法」に変更になりました。
- ② 備考欄の配合の種別では、5種類の「配合の種別」の並び順が変更になりました。
- ③ 「荷受職員（出荷係）の認印又はサイン」が「荷受職員（出荷係）の署名又は記名」に変更になりました。

なお、配合計画書及び納入書とも、用紙の大きさには変更ありません。

2. 適用開始日

2024年9月1日（日）から

※ スランプ10cmのJISマーク表示は、8月31日出荷品までとなります。

※ これらの様式の変更はJIS A 5308:2024に従うものであり、9月1日以後はこの様式に統一されます。

以上

殿

年 月 日

製造会社名・工場名

配合計画者名

工 事 名 称	
所 在 地	
納 入 予 定 時 期	
本 配 合 の 適 用 期 間	
コンクリートの打込み箇所	

配合の設計条件

呼 び 方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー cm	粗骨材の最大寸法 mm	セメントの種類による記号
指定事項 (必須)	セメントの種類	呼び方欄に記載		粗骨材の最大寸法	呼び方欄に記載
	骨材の種類	使用材料欄に記載		アルカリシリカ反応抑制対策の方法	
指定事項 (任意)	骨材のアルカリシリカ反応性による区分	使用材料欄に記載		軽量コンクリートの単位容積質量	kg/m ³
	舗装コンクリートの強度試験方法	曲げ強度・圧縮強度		コンクリートの温度	最高・最低
				水セメント比及び/又は水結合材比の目標値の上限	
	水の種類	使用材料欄に記載		単位水量の目標値の上限	kg/m ³
	混和材料の種類及び使用量	使用材料及び配合表欄に記載		単位セメント量の目標値の	kg/m ³
	塩化物含有量	kg/m ³ 以下		下限又は目標値の上限	
	呼び強度を保証する材齢	日		流動化後のスランプ又は	cm
空気量	%		スランプフローの増大量		

使用材料

セメント	生産者名	密度 g/cm ³	Na ₂ Oeq %							
混和材	製品名	種類	密度 g/cm ³							
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分		粒の大きさの範囲	粗粒率又は実積率	密度 g/cm ³		微粒分量の範囲 %
				区 分	試験方法			絶 乾	表 乾	
細骨材	①									
	②									
	③									
粗骨材	①									
	②									
	③									
混和剤①	製品名		種類				Na ₂ Oeq %			
混和剤②							%			
細骨材の塩化物物量	%	水の種類		目標スラッジ固形分率	%					
回収骨材の使用量	細骨材		粗骨材		スラッジ水の使用方法					

配合表 kg/m³

セメント	混和材	水	細骨材①	細骨材②	細骨材③	粗骨材①	粗骨材②	粗骨材③	混和剤①	混和剤②
水セメント比	%		水結合材比	%		細骨材率	%			

備考 骨材の質量配合割合、混和剤の使用量については、断りなしに変更する場合がある。
運搬時間の限度を変更した場合: 時間

レディーミクストコンクリート納入書

NO.

年 月 日

殿

製造会社名・工場名

納 入 場 所											
運 搬 車 番 号											
納 入 時 刻		発		時 分							
		着		時 分							
納 入 容 積		m ³		累 計		m ³					
呼 び 方	コンクリートの種類による記号		呼び強度		スランプ又はスランプフロー cm		粗骨材の最大寸法 mm		セメントの種類による記号		
配 合 表 kg/m ³											
セメント	混和材	水	細骨材①	細骨材②	細骨材③	粗骨材①	粗骨材②	粗骨材③	混和剤①	混和剤②	
水セメント比		%		水結合材比		%		細骨材率		%	
回収骨材置換率		細骨材		粗骨材		スラッジ水の使用方法					
備考 配合の種類別: <input type="checkbox"/> 計量印字記録から自動算出した単位量 <input type="checkbox"/> 計量印字記録から算出した単位量 <input type="checkbox"/> 計量読取記録から算出した単位量 <input type="checkbox"/> 修正標準配合 <input type="checkbox"/> 標準配合											
荷受職員の署名又は記名				出荷係の署名又は記名							
用紙の大きさは、日本産業規格 A5 (148mm×210mm) 又は B5 (182mm×256mm) とするのが望ましい。											